

小6算数 出題のねらいと対策

1 式と計算、小数・分数 81.5%

ねらい：これまでに学習した計算方法、小数・分数に関する知識などの定着度を問う。

分析と対策：(1)②かっこがあるときは、かっこの中、かけ算・わり算、たし算・ひき算の順に計算します。(3)④小数の計算では、小数点の位置に気をつけましょう。(5)⑥分数のたし算・ひき算では、通分・約分に気をつけましょう。(7)⑧分数×整数のかけ算では、整数を分数の分子にかけます。分数×分数のかけ算では、分子どうし、分母どうしをかけます。約分に気をつけましょう。(2)分数を小数に直してくらべます。

2 倍数、約数 75.0%

ねらい：倍数、約数について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(2)2つの数 6, 8 の最小公倍数である 24 が最も小さい正方形の1辺の長さになります。

3 平均、速さ、単位量あたり 55.6%

ねらい：単位量あたりの大きさ、平均、速さについて定着度と応用力を問う。

分析と対策：(3)「合計＝平均×個数(人数)」 「平均＝合計÷人数」です。(4)「速さ＝道のり÷時間」「時間＝道のり÷速さ」「道のり＝速さ×時間」です。単位に気を付けましょう。

4 割合 77.5%

ねらい：割合の公式の定着度と応用力を問う。

分析と対策：「割合＝くらべる量÷もとにする量」「くらべる量＝もとにする量

×割合」「もとにする量＝くらべる量÷割合」です。(2)文章題を解くときは、くらべる量やもとにする量がそれぞれどれなのかを、しっかりと見きわめましょう。

5 文字と式 91.3%

ねらい：あたえられた問題文で、数量の関係を文字を使って表す力を問う。

分析と対策：(1)(全体の長さ)÷(人数)＝(1人分の長さ)という式をつくります。(2)(1個の重さ)×(個数)＋(箱の重さ)＝(全体の重さ)という式をつくります。(3)ア～エをそれぞれ式で表してみましよう。

6 対称な図形、角 55.0%

ねらい：対称な図形、角について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)(2)線対称な図形や点対称な図形の特ちょうを確かめましょう。対称の軸は、実際にかいてみましょう。(3)平行四辺形や二等辺三角形の角の性質を確認しておきましょう。

7 角柱と円柱、体積、面積 29.3%

ねらい：角柱と円柱の特ちょう、直方体の体積、三角形と四角形の面積について定着度と応用力を問う。

分析と対策：(1)角柱の頂点、辺、面の数の関係を確認しておきましょう。(2)展開図で、組み立てたときに重なる部分の長さは等しくなります。(3)直方体を組み合わせた立体の体積は、いくつかの直方体に分けて求めることができます。(4)三角形やいろいろな四角形の面積の求め方を確認しておきましょう。

全体の平均点は 66.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。